

# CICONIA 取扱説明書

## TY-1900 LED ポータブルスピーカー

はじめに

この度は「LED ポータブルスピーカー TY-1900」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

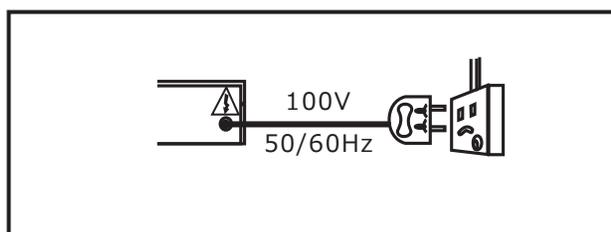
※この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

※付属品をお確かめ下さい。

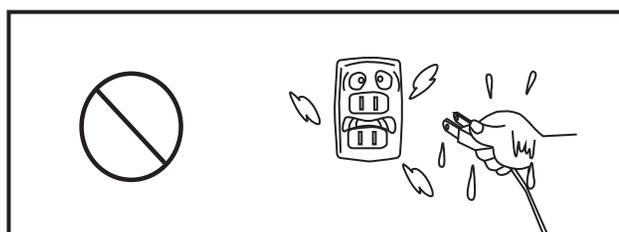


## 安全上のご注意

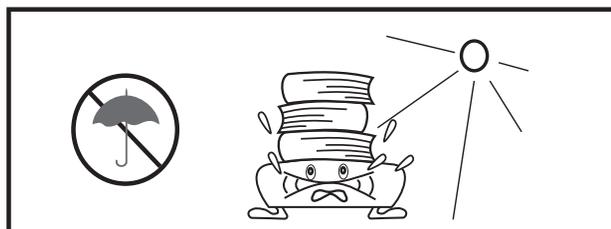
感電や火災の原因となるため、水や湿気の多い場所での使用は避けてください。  
高温・低温の環境や直射日光の当たる場所での使用・保管はしないでください。  
充電は、製品に付属していた専用ACアダプターで行ってください。  
充電条件が異なる他製品の充電器で充電すると、内蔵充電電池が過充電状態になり、  
発火などの事故に繋がる恐れがあります。  
内蔵バッテリーを分解・改造しないでください。  
小さなお子様の手の届かない場所でご使用ください。  
分解・改造は保証の対象外となります。



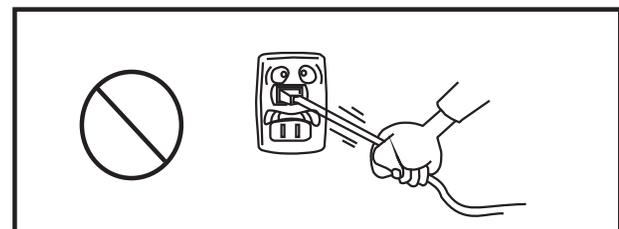
100V以外の電圧では使用しないでください。  
※火災、感電の原因となります。



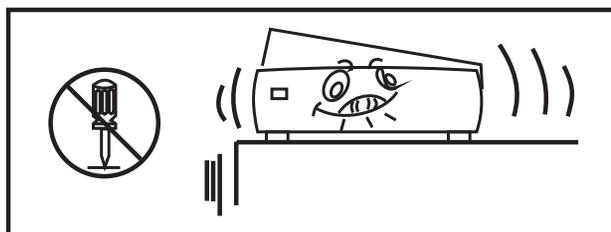
濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。  
濡れた場所や雨の中、または表面に液体が溜まる可能性のある場所に本製品を置かないでください。  
水やその他の液体が入った容器を本製品の上に置かないでください。



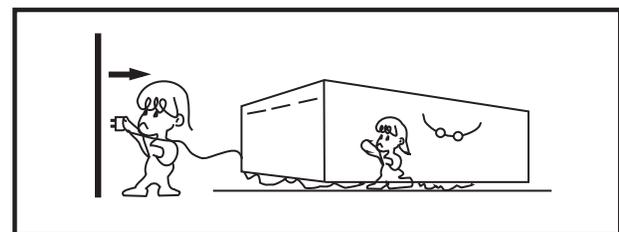
本製品の上に物を置かないでください。  
本製品は負荷に耐えることができません。  
直射日光を避け、ストーブなど熱くなるものから離して置いてください。  
湿気やホコリの多い場所や、高温になる場所には置かないでください。



ACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。  
抜く時はコードを引っ張らずに、必ずACアダプター本体を持って抜いてください。



絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。  
※火災、感電の原因となります。



長時間使用しない時は、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。  
※火災の原因となります。

## 製品の特長

- 高音質Bluetoothスピーカー
- ワイヤレスマイク2本・リモコン付属
- TWS（2台接続でステレオ再生）
- FMラジオ搭載
- USBメモリー再生対応
- 録音機能付き
- LEDイルミネーション搭載

## 製品仕様

定格出力：40W

最大出力：80W

インピーダンス：4Ω

感度：86±3dB

周波数特性：88Hz～18KHz

S/N比：≥71dB

全高調波歪率：≤0.7%(1W)

ウーファー：8インチ×1

ツイーター：3インチ×1

内蔵バッテリー：12V 4500mAh

Bluetooth名：TY-1900

Bluetoothバージョン：5.0

ワイヤレスマイク周波数：517.8MHz/528.4MHz

FMラジオ周波数帯：76-108MHz

電源：100V 50/60Hz

充電時間：約6～8時間

連続使用時間：約4～8時間(※使用環境による)

再生可能ファイル形式：MP3

USBメモリーの対応容量：128Gまで

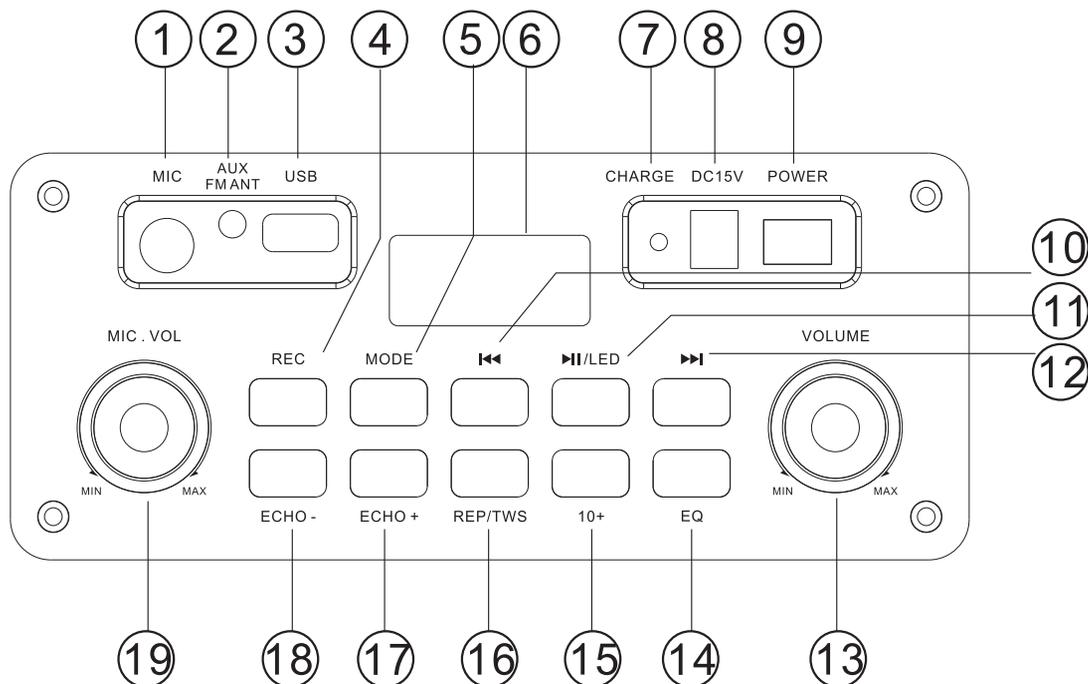
本体サイズ：約D286×W336×H459mm

本体重量：約9kg

### ■ 付属品

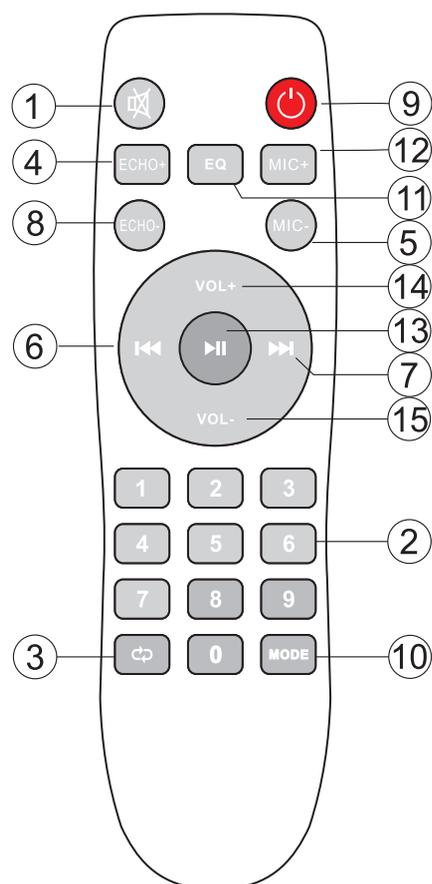
- ・専用ワイヤレスマイク×2 (単3乾電池×2本使用/別売/※アルカリ乾電池推奨)  
型番：T7305-A(517.8MHz)、T7305-B(528.4MHz)
- ・専用リモコン×1 (単4乾電池×2本使用/別売/※アルカリ乾電池推奨)
- ・専用FMアンテナケーブル×1
- ・専用マイクホルダー×2
- ・専用ACアダプター×1
- ・取扱説明書(本書)×1

## コントロールパネルについて



- 1 …マイク入力端子
- 2 …AUX入力端子  
FMラジオアンテナ端子(ラジオ使用時)
- 3 …USBメモリー端子
- 4 …長押しで録音ボタン
- 5 …モード切替ボタン
- 6 …ディスプレイ
- 7 …充電インジゲーター
- 8 …電源端子 (DC15V)
- 9 …電源スイッチ
- 10…前に戻る/FMチャンネルボタン
- 11…再生/一時停止ボタン  
FMラジオ局スキャン(ラジオ使用時)  
長押しでLED ON/OFF
- 12…次に進む/FMチャンネルボタン
- 13…主音量調節つまみ
- 14…イコライザーボタン
- 15…10曲スキップボタン
- 16…リピート/長押しでTWSボタン
- 17…マイクエコー+ボタン
- 18…マイクエコー-ボタン
- 19…マイク音量調節つまみ

## リモコンについて



- 1 …ミュートボタン
- 2 …トラック選択ボタン
- 3 …リピートボタン
- 4 …マイクエコー+ボタン
- 5 …マイク音量-ボタン
- 6 …前に戻るボタン
- 7 …次に進むボタン
- 8 …マイクエコー-ボタン
- 9 …スタンバイモードボタン
- 10 …モード切替ボタン
- 11 …イコライザーボタン
- 12 …マイク音量+ボタン
- 13 …再生/一時停止/FMラジオ局スキャンボタン
- 14 …主音量+ボタン
- 15 …主音量-ボタン

## 内蔵バッテリーについて

- 本製品はバッテリーが内蔵されていますので、屋外でも使用できます。  
屋外で使用される場合は、使用前にバッテリーをしっかりと充電させてからお使いください。
- 本製品はインテリジェントスイッチ電源回路が内蔵されています。  
アダプターを接続するとアダプターからの電力で動作し、同時に内蔵バッテリーを充電します。  
アダプターを外すと、自動で内蔵バッテリーからの電力供給に切り替わります。
- バッテリーには寿命があります。寿命に関しましては保証対象外となりますのでご了承ください。  
充電回数が増えると容量や稼働時間は短くなります。  
使用時間が極端に短くなった場合は、バッテリー交換が必要です。
- 完全放電すると再充電できず、寿命が縮む恐れがあります。  
長期間使用しない場合は、故障防止のため6か月ごとに充電してください。

## 充電について

- 付属のACアダプターをコントロールパネルの「⑧電源端子」に接続してください。  
充電中はコントロールパネルの「⑦充電インジケーター」が赤く点灯します。  
満充電になると、「⑦充電インジケーター」は緑色の点灯に変わります。

## Bluetooth機能について

- スマホなどの外部機器とBluetoothで接続する方法
  - 1…本製品の電源を入れ、コントロールパネル⑤、またはリモコン⑩の「モード切替ボタン」を押して、Bluetoothモードに切り替えます。
  - 2…外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「TY-1900」を選択します。  
接続が成功すると、スピーカーから接続成功音が鳴ります。
  - 3…外部機器側で聴きたい音楽を選択すると、本製品のスピーカーで再生されます。
  - 4…Bluetooth接続を切断するには、外部機器側でBluetooth機能をOFFにするか、コントロールパネル⑤、またはリモコン⑩の「モード切替ボタン」を押して再生モードを変更します。

## TWS機能について

### ●TWS機能とは

本製品を2台揃えてワイヤレス接続させると、1つ1つのスピーカーがそれぞれ右側と左側の音を再生する、ステレオスピーカーになります。(※音源による)

### ●TWS接続方法

- 1…両方のスピーカーの電源を入れ、それぞれコントロールパネル⑤、またはリモコン⑩の「モード切替ボタン」を押してBluetoothモードに切り替えてください。
- 2…いずれかのスピーカーのコントロールパネル「⑩TWSボタン」を長押しします。押した方がメインスピーカー(左チャンネル)になり、自動的にもう片方のスピーカー(右チャンネル)を検索して接続します。接続されると接続成功音が鳴ります。
- 3…外部機器をスピーカーとBluetooth接続します。外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「TY-1900」を選択します。接続が成功すると、通知音が鳴ります。TWSステレオスピーカーシステムで音楽を再生できます。

※TWSモードの時、メインスピーカーへの操作は、もう1台のスピーカーも同時に実行されます。

例えば、音量の上げ下げ、前と次の曲の選択、再生と一時停止、電源のオンとオフなども同時に実行されます。

### 4…TWSを切断します。

TWSによって接続された2台のスピーカーは、電源をオンにして、両方がBluetoothモードの場合、自動的に再接続されます。

コントロールパネルの「⑩TWSボタン」を長押しすると、2台のスピーカーのTWS接続を切断します。

## USBメモリーについて

- 再生可能ファイル形式：MP3
- 対応容量：128GBまで
- 本機は録音機能を搭載しているため、暗号化、著作権保護機能、セキュリティー対応USBメモリーはご利用できない場合がございます。
- 一部の音源ファイルに関しましては、音源元のコピープロテクトにより、正常に再生出来ない場合がございます。

## ワイヤレスマイクについて

- 使用前にマイクの電池蓋を開け、乾電池(単3×2本/別売)を入れてください。  
※プラスとマイナスの向きを間違えないよう、ご注意ください。
- マイクを使用中に、コントロールパネルの「⑨マイク音量調節つまみ」、またはリモコンの「⑤マイク音量-ボタン」と「⑫マイク音量+ボタン」でマイクの音量を調節してください。  
エコーはコントロールパネルの「⑰マイクエコー+ボタン」と「⑱マイクエコー-ボタン」、またはリモコンの「④マイクエコー+ボタン」と「⑧マイクエコー-ボタン」で調節してください。
- 電池が消耗していたり、金属や壁などの障害物がある場合、有効距離は短くなります。
- 同じ周波数のマイクを近くで使用しないでください。  
使用できなかったり、ノイズやハウリングの原因となります。
- WiFiやBluetoothを使用する電子機器や、パソコンなどが近くにある場合、電波の干渉がおきる可能性があります。

## 録音について

- ワイヤレスマイクと有線マイク(別売)からの音声を、USBメモリーに録音することができます。

### 録音方法

- 1…電源を入れ、コントロールパネルの「③USBメモリー端子」にUSBメモリーを差し込みます。
- 2…コントロールパネルの「④録音ボタン」を長押しすると、ディスプレイに「REC」と表示されます。
- 3…ワイヤレスマイク、または有線マイク(別売)を使用し、音声を録音します。
- 4…録音を終了するには、もう一度「④録音ボタン」を押してください。
- 5…USBメモリー内に、録音したデータが保存されます。

※再生できない場合は、パソコン等でフォルダから第一階層目に録音データを移動させてください。

※マイクからの音のみ録音できます。

AUX接続やBluetooth接続して再生中の音は、録音されません。

## FMラジオ機能について

- 1 …本製品の電源を入れ、コントロールパネル⑤、またはリモコン⑩の「モード切替ボタン」を押して、ラジオモードに切り替えます。
- 2 …コントロールパネル⑪、またはリモコン⑬の「FMラジオ局スキャンボタン」を押して、76-108MHzからの信号を自動検索し、受信するとチャンネルが自動保存されます。
- 3 …コントロールパネル⑩、またはリモコン⑥の「前へ戻るボタン」、コントロールパネル⑫、またはリモコン⑦の「次へ進むボタン」でチャンネルの切り替えができます。

※電波が悪い時は、付属のFMアンテナケーブルをコントロールパネルの「②FMラジオアンテナ端子」に差し込んでください。